

市 政 ト ピ ッ ク ス

#なごやを歩こう

文化の
みち編今回紹介してくれるのは、
名古屋の歴史まちづくり
公式キャラクター
歴まちくん

地元を歩いて、まだまだ知らない魅力を発見しよう！おすすめのスポットを歴まちくんが紹介します。

文化のみちとは？

名古屋城から徳川園にかけての一带は、江戸時代から明治、大正へと続く名古屋の近代化の歩みを伝える貴重な歴史遺産が多く残され、「文化のみち」と呼ばれています。



今の時期は雛人形を展示する施設もあり、色々なお雛様の表情を楽しむことができるでやす♪



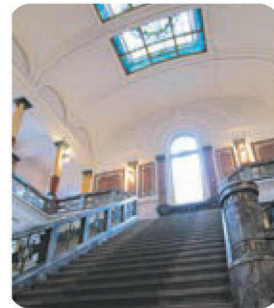
名古屋城・三の丸エリア 特に歴史的価値のある公的施設が集中

1 市政資料館 無料

19世紀後半～20世紀初期に欧米で流行したネオ・バロック様式の建築物の傑作といわれており、昭和54年(1979年)まで裁判所として使用されていた。

問合 ☎953-0051
(月曜・第3木曜日休み)
FAX953-4398

創建100年

結婚式などにも使われる
中央階段室は圧巻！映画「謝罪の王様」(2013年)の撮影場所
となった陪審法廷(復原)

白壁・主税・榑木エリア

かつての文化人が暮らした私邸が数多く残り、大正ロマンの雰囲気を楽しめる

2 文化のみち 榑木館

陶磁器商として活躍していた井元為三郎が大正末期～昭和初期に建て、暮らした邸宅

料金 入館料必要
問合 ☎939-2850(月曜日休み)
FAX939-2851庭園を臨むカフェで
食べられる
パンケーキセット
(1,000～1,200円)※カフェのみを利用する場合は
入館料不要

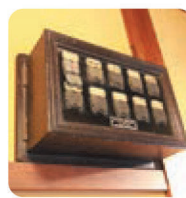
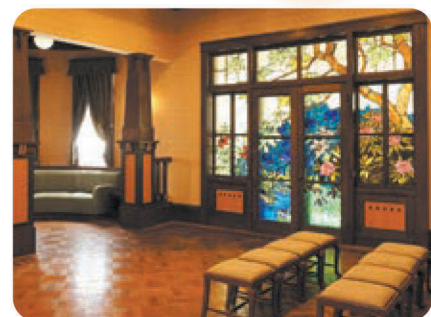
ステンドグラスをぜいたくにあしらった洋館

榑木館のかわいいお雛様

日時 2/11(土・祝)～3/5(日)の開館日、
午前10:00～午後5:00

3 文化のみち 二葉館

ピカソも魅了した日本の女優第一号・川上貞奴と電力王・福沢桃介が暮らした邸宅

料金 入館料必要
問合 ☎・FAX936-3836
(月曜日休み)当時の最先端の
電化装置。使用
人を呼ぶための
電気式のベル

政財界人や文化人のサロンになっていた大広間

川上貞奴の愛した雛人形とお琴

日時 2/8(水)～2/15(水)の開館日、
午前10:00～午後5:00

徳川園エリア 大迫力の日本庭園が広がる徳川園など、外国人にも人気が高い

4 徳川園

尾張藩二代目藩主・徳川光友の大曾根屋敷跡地に造営された池泉回遊式の日本庭園。高低差を生かした川・滝もあり、四季折々の自然を味わいながら散策できる。

料金 入園料必要
問合 ☎935-8988(月曜日休み)
FAX937-3847お雛様を手作りして
池に浮かべられるで
やす♪

流し雛

日時 2/23(木・祝)午後1:00～3:00
(午後0:45～整理券配布)
場所 ガーデンホール前
人数 当日先着150人文化のみちには、他にも魅力的な場所が沢山あります！
あなただけのお気に入りスポットを見つけて、
SNSに「#なごやを歩こう」のタグ付けで投稿してね！！

ぜひ見てね！

市公式noteでは広報課職員が
文化のみちの魅力をレポートしています。→